

# シルバー流山

第180号 平成29年6月15日  
 発行 公益社団法人 流山市シルバー人材センター  
 〒270-0114 流山市東初石3-103-18  
 URL : <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/>

TEL 04-7155-3669  
 FAX 04-7154-1839  
 E-mail : [nagareyama@sjc.ne.jp](mailto:nagareyama@sjc.ne.jp)

# 6

## 平成29年度

### 定 時 総 会

平成29年6月11日(日) 初石公民館にて開催  
 平成28年度 監査報告 事業報告 決算承認

平成29年度定時総会が開催され、司会進行を工藤新治植栽職群理事が担当しました。

開会に当たり、前田会長から挨拶があり、来賓の井崎義治流山市長、秋間高義流山市議会議長、小宮清子千葉県議会議員、武田正光千葉県議会議員から祝辞を頂きました。石渡烈人流山市社会福祉協議会副会長、宮島芳行流山市健康福祉部長、横山友二流山市高齢者生きがい推進課長の紹介がありました。

海老原常務理事から出席者106名、委任状及び議決権行使者が385名、計491名の議決権があるとの報告がありました。

議長に選任された岡野三雄8地区理事の進行により、梨本毅監事から「平成28年度監査報告」が行われ、次いで福留事務局長から報告第1号「平成28年度事業報告について」の報告が行われました。その後、前田会長から議案第1号「平成28年度決算について」の提案説明があり、審議の結果、原案の通り可決されました。

総会終了後、千葉県シルバー人材センター連合会による「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」の講演会（講師：NRI社会情報システム（株）・兼永敏博氏）が開催されました。

(事務局・記)



高めよう自主・自立・共働・共助の基本理念

# 理事会

## 活動報告

『平成 29 年度第 2 回理事会』 5 月 15 日 (月)

### 【報告事項】

- ① 平成 29 年 3 月のセンターの運営状況は、会員数は前年比 1 名増 (男性 1 名増)、事業実績累計は前年比 1.1% 減となりました。就業率は 83.6% で前年比 3.4% 減 (派遣従事者 15 名を含めると 1.3% 減) となっています。
- ② 安全就業の徹底を図る。平成 29 年度の県シルバー人材センター連合会目標の重篤事故はゼロ、その他の事故は前年度比 5% 減を、当センターでも目指します。安全パトロール結果のフォローを改善します。6 月号会報で「安全標語・ヒヤリハット体験談」を募集します。
- ③ 適正就業ガイドラインを継続的に超えている就業場所を重点訪問し、改善に努力します。
- ④ 指定管理者対策 P T では、来年 3 月末に終了する施設管理の再獲得に向けて対応策を推進します。
- ⑤ 中長期計画の平成 28 年度実績が報告され、課題が話し合われました。
- ⑥ 5 月 8 日 (月)、決算関係の会計監査が行われ、会計監査は会計基準で適正に処理され、また業務監査も問題ないとの報告がありました。
- ⑦ 自転車駐車場の平成 28 年度実績及び利用者減少原因が報告されました。
- ⑧ 4 月 17 日 (月) の館長等会議では、本年度から各施設を順番に開催会場とするとの報告がありました。
- ⑨ 5 月 20 日 (土)・21 日 (日) に開催される南流山センター&南流山福祉会館フェスタについての案内がありました。

### 【協議事項】

- ① 4 月の新入会員 11 名 (男性 7 名・女性 4 名) の承認と、退会会員 7 名 (男性 6 名・女性 1 名) の報告がありました。
- ② 定時総会の準備日程、役割分担及び議案書の内容が承認されました。
- ③ 森のまちエコセンターの班長異動に伴い、新班長候補を承認しました。 (横田 清四郎・記)

# 委員会

『事業運営推進委員会』 5 月 31 日 (水)

次回 6 月 5 日 (月) に開催される理事会の議案について協議しました。①センター事業運営状況 (月次報告 平成 29 年度 4 月分) ②各委員会の報告事項 ③南流山センター&南流山福祉会館フェスタの報告 ④植栽グループ長会議・事故報告 ⑤新入会員と退会会員 ⑥会員の資格喪失 ⑦平成 29 年度定時総会準備状況・理事の役割分担確認等 ⑧平成 29 年度地区懇談会の準備 ⑨交通安全講習会実施計画 等。

(横田 清四郎・記)

『安全就業対策委員会』 5 月 11 日 (水)

会長、事務局長、事務局業務係長、安全就業対策委員 4 名で委員会を開催しました。事故等報告事項の後、協議事項として安全パトロールのチェック事項を現場に生かすために、これからは職場の責任者を交えて話し合いを行うことを決定しました。

(工藤 新治・記)

『3 館合同バスツアー/食品工場見学の旅』 4 月 20 日 (木)

南流山、名都借、平和台の 3 福祉会館合同のバスツアーが毎年実施されています。このツアーは大変好評で、申込開始から 30 分で定員に達します。今年は 48 名 (会館からの付き添い 5 名含む) が参加し、フジッコ (加須市) とキューピー (五霞町) の両食品工場を見学しました。

フジッコでは煮豆と昆布の佃煮の製造工程、キューピーでは主としてマヨネーズの製造工程 (中でも、割卵機はキューピー独自のデザイン) を見学しました。

キューピーではドレッシングの試食もあり、また、両工場にて頂いたお土産と買物で楽しい 1 日を過ごしました。

参加者から来年も企画を楽しみにしているとのことをご意見を頂き、3 館で今後も頑張ろうと確認し合いました。

(笠間 雄三・記)



急がず 焦らず 無理しない 我々そんなに若くない

# 流シ会だより

流シ会(流山シルバー会)は会員相互の共助と親睦を目的としています。

## 歌声広場のご案内 6月26日(月) 13:30~15:30

場所: シルバー人材センター2階ホール ★★車での来場は不可★★  
シルバー人材センターの会員であればどなたでも参加できます。「参加費無料」

### 『平成29年度第2回役員会』 5月1日(月)

①総会(6/11)の準備 ②会員の募集状況 ③バスハイク(6/7)の実施手順 ④歌声広場(6/26)の開催 ④会報への記載事項の確認 等について打合せをしました。(上 辰男・記)

### 茨城県南へのバスハイク&ウォーキングを実施 6月7日(水)



アサヒビールにて

バスは常磐道の谷和原ICで降りてアサヒビール茨城工場に到着。10時から工場のビール製造工程をつぶさに見学。普段飲んでいるビールに約1か月の期間と手間がかかっていることを実感しました。見学終了後ビールを試飲。20分間で3杯試飲したのはキツカッタです。でも大いに堪能しました。続いて茨城県立自然博物館へ移動。マンモスや恐竜を始めとする極めて多数の展示品を自由見学。館内が広く休み休み見学しましたが足が棒になりました。見学の後、私は隣接する菅



マンモス



菅生沼

生沼へ足を延ばしました。緑が溢れる野趣豊かな風景でこれからも何度も訪れたいと思いました。数日前は雨との予報で気をもんでいましたが当日は曇りで熱くも寒くもなく、各人各様に味覚・知識の充実・散策を楽しまれたようです。(上 辰男・記)

同好会	ゴルフ同好会	6月23日(木) 8:30 スタート	野田市PG・ひばりコース
	パソコン同好会	6月20日(火) 13:00~	コミュニティプラザ
	写真同好会	6月27日(火) 13:30~	コミュニティプラザ

### 『指定管理者対策PT』 5月25日(木)

前田会長・海老原常務理事・事務局及びPT委員5名が出席し委員会を開催しました。①指定管理者の指定申請書について前回の資料を参考にして今回加筆・修正し作成。内容変更等あれば検討協議する。②プレゼン用資料についての説明。福祉会館用と公民館用では内容が相違するので、今回は南流山福祉会館用の資料を優先する。内容は南流山福祉会館のセールスポイントを強調したものにします。③南流山福祉会館のフェスタについて大盛況で終了した旨、大須賀館長より報告がありました。(根岸 秀男・記)

### 『南流山センター&南流山福祉会館フェスタの開催』 5月20日(土)~21日(日)

南流山福祉会館と南流山センター共催でフェスタを開催しました。



南流山福祉会館の大広間では、飛び入りを含め、60曲以上のカラオケの熱唱やお琴演奏、日本舞踊の講習会、フラダンス・日本舞踊・安来節の発表会が披露され、最後に全員で流山音頭を踊りました。体育館では、コーチを招いての卓球指導や軽スポーツ講習、拳正道、ダブルダッチ、新体操の演技と体験が行われました。スタッフ関係者を含め、延べ約900人が参加し大盛況でした。



また、前田会長をはじめ、理事、職員の皆さんも来館し、シルバー人材センターのPRパネルを展示し啓発活動を行いました。イベント終了後、職員全員で反省会を兼ねて施設運営に関するミーティングを行い、今後とも利用者の皆さんに喜んでいただける運営を目指すことを確認しました。(大須賀 彰・記)

チョット待て それでいいのか 安全確認

事務局だより

TEL 7155-3669  
FAX 7154-1839

会員数：平成29年5月31日現在

計	744	男性	597	女性	147
---	-----	----	-----	----	-----

## 6月の予定

日	曜	行事予定
16	金	適正就業委員会
17	土	学習教室
18	日	
19	月	入会登録説明会(シルバー人材センター) 館長等会議
20	火	配分金支給日
21	水	
22	木	指定管理者対策PT 学習教室
23	金	
24	土	学習教室
25	日	
26	月	
27	火	入会登録説明会(南流山センター)
28	水	
29	木	学習教室
30	金	

## 7月の予定

日	曜	行事予定
1	土	学習教室
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	事業運営推進委員会
6	木	安全就業対策委員会 学習教室
7	金	広報編集委員会 適正就業委員会
8	土	学習教室
9	日	
10	月	理事会
11	火	
12	水	
13	木	学習教室
14	金	
15	土	「シルバー流山」発行 学習教室

## ◎新会員のご紹介(敬称略) ○数字は地区名

②河合 貢、浅井 博幸 ⑥尾上 チエ、平津 俊夫 ⑧三上 真人、猪瀬 賢司 ⑨山野 正信  
⑩葛生 正、高梨 はつ子

## ◎熱中症には十分気を付けましょう！

熱中症とは、体温並みの気温の中で汗をかいて体の水分が少なくなることで、熱が体にこもった状態をいいます。熱中症になったとき、水分や塩分が補給されないとたいへん危険です。

熱中症が重症になるのを防ぐには、早期発見と応急措置が大切です。自分自身も、周りの人も熱中症のサインを見逃さないようにしましょう。

## 【熱中症のサイン】

①めまい、立ちくらみ、筋肉のこむら返り、手や口のしびれ、脈が速い、汗が拭いても拭いても出てくる ②頭ががらがらする、吐き気がする、体がだるい ③名前を呼んでも答えない、全身けいれんしている、まっすぐ歩けない、失神

## 【応急措置】

①水分・塩分の補給 ②涼しい所で足を高くして休む ③水や氷で首・わきの下・足の付け根を冷やす  
\*自分で水分・塩分をとれないときは、すぐに救急車を呼ぶ(引用：最新・熱中症対策 (株)映像研発行)

## ◎「安全標語・ヒヤリハット体験談」作品募集 ——安全就業対策委員会からのお知らせ——

安全標語はもちろんのこと、常日頃、あわや事故にという「ヒヤッ」とした体験や「ハッ」と息をのんだ体験などがあると思います。工作中、車の運転中、道を歩いていたとき、家の中での出来事など、どんなことでも結構です。ぜひ、応募してください。

応募方法：自由な様式で書いたものを事務局へ届けてください。ファックスやメールでも受付します。

締切日：平成29年8月31日(木)

入選：安全標語5点、ヒヤリハット5点

賞品：入選者には千円相当の品を贈呈します。<応募者全員に参加賞もありますので、ぜひご応募を！>

\*詳しくは、折り込みのチラシを参照してください。

## ◎県シ連主催の講習会のご案内 次の講習会を実施します。問い合わせ申し込みは6月28日(水)までに事務局へ

【ラッピング技術講習】①期日：7月21日(金)9:30~15:30 ②会場：シルバー人材センター会議室 ③内容：箱の組み立てから合わせ包み・斜め包みの基本・ボトル回転包み・リボン掛け・のしなど、実技中心に学びます。

## ◎安全・適正就業強化月間(7月1日~31日)

7月は、安全・適正就業強化月間です。自己管理を徹底するとともに、機械・器具及び安全保護具の点検と整備等、安全意識の高揚を図り、事故ゼロを目指すとともにお客様に信頼されるシルバー事業を構築しましょう。

## 編集後記

悩める友に「老子」の本を贈った事があります。その本の冒頭の言葉「道の道とすべきは、恒の道に非ず(道といえるような道は、常の道ではない)」を読んだその友から「そうかそうなんだ、凍りついた頭が、解けて行くようだった」という返事が来ました。こうでなければいけない、あんでなければいけないという固定観念にとらわれずに、もっと自由な考え方を持っても良いのだと悟ったようです。とかく高齢になると考え方に柔軟性が失われますが、思い切って変えてみようという勇気を持ちたいものですね。  
(横田 清四郎・記)

&lt;編集委員&gt;

横田清四郎 池内弘行  
佐藤京子 海老原廣雄

安全は 確認 確認 さらに確認